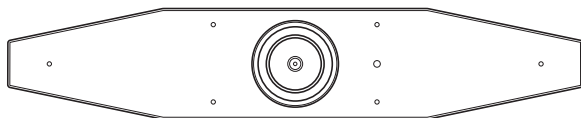




ビデオ会議システム

CS-500



安全上のご注意

ご使用の前に、必ずよくお読みください。

必ずお守りください

人への危害や財産への損害を防止するために、ここに示した注意事項を必ずお守りください。お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

- 点検や修理は、必ず次の窓口にご依頼ください。
- お買い上げの販売店
- 本製品は一般業務用機器です。生命などを扱うような高度な信頼性を要求される用途に使用しないでください。
- 不適切な使用や改造による、あらゆる損失については補償はいたしかねますので、ご了承ください。

記号表示について

本製品や施工説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	注意喚起を示す記号
	禁止を示す記号
	行為を指示する記号



警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

異常に気づいたら



必ず実行

次のような異常が発生した場合、すぐに電源プラグをコンセントから抜く。

- 電源コード・プラグが傷んだ場合
- 機器から異臭、異音や煙が出た場合
- 機器の内部に異物や水が入った場合
- 機器に亀裂、破損がある場合

そのまま使用を続けると、火災・感電・故障の原因になります。至急、点検や修理をご依頼ください。

電源



禁止

電源コードが破損するようなことをしない。

- ストープなどの熱器具に近づけない
- 無理に曲げたり、加工しない
- 傷つけない
- 重いものをのせない
- ステープルで止めない

芯線がむき出しのまま使用すると、火災・感電・故障の原因になります。



禁止

落雷のおそれがあるときは、本製品や電源プラグやコードに触らない。

感電の原因になります。



必ず実行

電源は本製品に表示している電源電圧で使用する。

誤って接続すると、火災・感電・故障の原因になります。



必ず実行

電源の供給には、必ず次のものを使用する。

- 付属の電源アダプター(ACアダプター)
- 付属の電源コード

火災・やけど・故障の原因になります。
付属の電源コードは日本国内専用(125Vまで)です。



禁止

次の付属品をほかの機器に使用しない。

- 電源アダプター(ACアダプター)
- 電源コード

火災・やけど・故障の原因になります。



必ず実行

電源プラグを定期的に確認し、ほこりが付着している場合はきれいに拭き取る。

火災・感電の原因になります。



必ず実行

電源プラグは根元まで確実に差し込む。

感電やショートによる火災・故障の原因になります。



必ず実行

電源プラグは、見える位置で、手が届く範囲のコンセントに接続する。

万一の場合、電源プラグを容易に引き抜くためです。電源を切った状態でも電源プラグをコンセントから抜かないかぎり電源から完全に遮断されません。



必ず実行

雷が鳴り出したら、早めに電源プラグをコンセントから抜く。

火災・故障の原因になります。

接続



必ず実行

接続する機器のマニュアルを必ず読み、記載されている内容に従う。

従わない場合、火災、発熱、破裂、故障の原因になります。

分解禁止



禁止

本製品を分解したり改造したりしない。

火災・感電・けが・故障の原因になります。

水に注意



禁止

浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところや水がかかるところで使用しない。本製品の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。

内部に水などの液体が入ると、火災・感電・故障の原因になります。



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。また、ぬれた手で本製品を扱わない。

感電・故障の原因になります。

火に注意



禁止

本製品の近くで、火気を使用しない。

火災の原因になります。

取り扱い



禁止

本製品や電源アダプター(ACアダプター)を落としたり、強い衝撃を与えたりしない。

火災・感電・故障の原因になります。

電池



禁止

電池を子供の手の届くところに置かない。

- 電池を飲み込ませない。
- 電池収納部がしっかり閉まらない場合は、本製品の使用を中止し、子供の手の届かなくところに保管する。

電池を飲み込んでしまった場合は、ただちに医師の診断を受けてください。電池を飲み込んだ場合、2時間以内に深刻な化学やけどや体内組織の融解が発生し、死亡するおそれがあります。



禁止

電池を火の中に入れてない。電池を日光や火のような高温に晒さない。

破裂により、火災・けがの原因になります。



禁止

電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。

液に触れると失明・化学やけどなどの原因になります。液に触れた場合は、すぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。



禁止

誤った電池の使い方をしない。

- 電池は新しいものと古いものを一緒に使用しない。
- 指定以外の電池を使用しない。
- +/-の極性表示とは異なった方向に電池を入れない。
- 電池を分解しない。
- 使い切りタイプの乾電池は充電しない。

破裂や液漏れにより、火災・やけど・失明・炎症・故障の原因になります。液に触れた場合は、すぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。



禁止

種類の異なる電池を一緒に使用しない。

アルカリとマンガンと一緒に使用したり、メーカーまたは品番の異なる電池と一緒に使用したりすると、火災、やけど、または液漏れによる炎症の原因になります。



禁止

電池と金属片をいっしょにポケットやバッグなどに入れて携帯、保管しない。

電池がショートし、破裂や液漏れにより、火災・失明・けがの原因になります。



必ず実行

長時間使用しない場合や電池を使い切った場合は、電池をリモコンから抜いておく。

電池から液漏れが発生し、失明・炎症・故障の原因になります。



必ず実行

電池を保管する場合および廃棄する場合には、テープなどで端子部を絶縁する。

他の電池や金属製のものと一緒に混ぜると、破裂や液漏れにより、火災・やけど・失明・炎症の原因になります。

ワイヤレス機器



禁止

医療機器の近くなど電波の使用が制限された区域で使用しない。

本製品が発する電波により、医療用電気機器の動作に影響を与えるおそれがあります。



禁止

心臓ペースメーカーや除細動器の装着部分から15 cm以内で使用しない。

本製品が発する電波により、ペースメーカーや除細動器の動作に影響を与えるおそれがあります。



注意 「傷害を負う可能性が想定される」内容です。

電源



電源アダプター(ACアダプター)を、布や布団で包まない。

禁止

熱がこもって火災・変形の原因になります。



電源プラグを差し込んだとき、ゆるみがあるコンセントを使用しない。

禁止

火災・感電・やけどの原因になります。



必ず実行

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。

電源コードが破損して、火災・感電の原因になります。

設置



禁止

不安定な場所や振動する場所に置かない。

落下や転倒により、けが・故障・破損の原因になります。



必ず実行

次のマニュアルで指示された方法で組み立てて設置する。

・クイックガイド

落下や転倒により、けが・故障・破損の原因になります。



必ず実行

本製品を移動する前に、必ずすべての接続ケーブルを外す。

ケーブルに足や手を引っかけると、落下や転倒により、けが・故障・破損の原因になります。



必ず実行

マウントブラケットの取り付け工事は、必ず専門の施工会社に依頼する。

不適切な取り付けは、けが・故障・破損の原因になります。



必ず実行

設置後は必ず安全性を確認する。定期的に安全点検を実施する。

落下や転倒により、けがの原因になります。



必ず実行

マウントブラケットを取り付ける際、固定用のネジ等をしっかり締め付ける。ネジをゆるめる際は急激にゆるめない。また長期間使用する場合、ゆるんでいないことを定期的に確認する。

落下や転倒により、けがの原因になります。



禁止

マウントブラケットを取り付ける際、不安定な場所に取り付けない。

落下や転倒により、けがの原因になります。



禁止

マウントブラケットを取り付ける際、付属品以外のネジを使用しない。(壁に固定するネジは付属品に含まれません。)

破損やけがの原因になります。

接続



必ず実行

外部機器を接続する場合は、各機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続する。

説明に従って正しく取り扱わない場合、けが・故障の原因になります。

聴覚障害



禁止

大きな音量で長時間ヘッドホン／スピーカーを使用しない。

聴覚障害の原因になります。異常を感じた場合は、医師にご相談ください。



必ず実行

ほかの機器と接続する場合は、すべての電源を切った上で行う。

聴覚障害・感電・故障の原因になります。



必ず実行

電源を入れる前や使用を始める前には、音量(ボリューム)を上げすぎない。電源を切る前に、必ず本製品や接続している機器の音量(ボリューム)を最小にする。

聴覚障害・故障の原因になります。



必ず実行

オーディオシステムの電源を入れるときは、本製品をいつも最後に入れる。電源を切るときは、本製品を最初に切る。

聴覚障害・故障の原因になります。

お手入れ



必ず実行

お手入れをする前に、必ずコンセントから電源プラグを抜く。

感電の原因になります。

取り扱い



禁止

小さな部品は、乳幼児の手の届くところに置かない。

お子様が誤って飲み込むおそれがあります。

使用上のご注意

ご注意

製品の故障、損傷や誤動作、データの消失を防ぐため、お守りいただく内容です。

電源

- ・ 本製品を長時間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。リモコンの [⏻] (スタンバイ/オン) で本機をオフ (スタンバイ) 状態にしても微電流が流れています。

設置

- ・ 周囲の環境によっては電話、ラジオ、テレビなどに雑音が入る場合があります。その場合は、本製品の設置場所、向きや周囲の環境を変えてください。
- ・ 次のような場所に設置しないでください。
 - 直射日光の当たる場所
 - 極端に温度が高い場所や低い場所
 - ほこりが多い場所故障・変形・動作不良の原因になります。
- ・ 周囲温度が極端に変化するなど、結露が発生しそうな場所には設置しないでください。結露した状態で使用すると故障の原因になります。結露しているおそれがある場合は、電源を入れずに数時間放置し、結露がなくなってから使用してください。
- ・ 次の物品の近くへ設置しないでください。
 - 金属製の壁や机
 - 電子レンジ
 - 無線 LAN 機器
 - ワイヤレスマイクの送信機電波品質が低下し無線通信が不安定になる場合があります。

お手入れ

- ・ お手入れのときは、乾いた柔らかい布を使用してください。ベンジン、シンナー、洗剤、化学ぞうきんなどで製品の表面を拭かないでください。変色・変質の原因になります。

重要なお知らせ

お知らせ

使用時の注意点や機能の制約、知っておくと便利な補足情報です。

製品に搭載されている機能

- ・弊社では製品のソフトウェアを継続的に改善しています。最新のソフトウェアは、ヤマハウェブサイトからダウンロードできます。

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

- ・本製品は、クラス A 機器です。本製品を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。(VCCI-A)
- ・本製品で使用しているオープンソースソフトウェアライセンスの条文については、下記のウェブサイトをご覧ください。

<https://download.yamaha.com/>

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- ・この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- ・万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
- ・40 MHz システムの使用設定を ON にする場合には、周囲の電波状況を確認して他の無線局に電波干渉を与えないことを事前に確認してください。万一、他の無線局において電波干渉が発生した場合には、すぐに 40 MHz システムの使用設定を OFF にしてください。

本製品の銘板

機種名（品番）、製造番号（シリアルナンバー）、電源条件などの情報は、製品の銘板に表示されています。製品を紛失した場合などでもご自身のものを特定していただけるよう、機種名と製造番号については以下の欄にご記入のうえ、大切に保管していただくことをお勧めします。

■ 本体
機種名

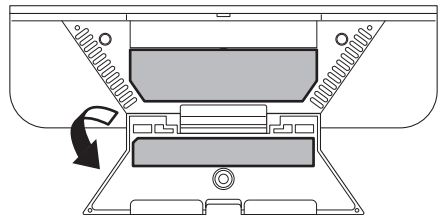
製造番号

■ リモコン
機種名

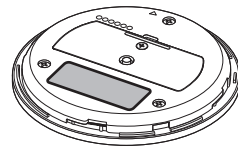
製造番号

銘板は、本体の底面、リモコン裏面のマイクミュートボタンケースの内側にあります。

本体（底面）



リモコン



本文書の記載内容

- 本文書に掲載されているイラストは、すべて説明のためのものです。
- 本文書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。
- 本文書は発行時点での最新仕様で説明しています。最新版はヤマハウェブサイトからダウンロードできます。
- 本文書の記載内容の一部または全部を無断で転載することを禁じます。

廃棄・譲渡

- 本製品を譲渡する際は、本文書と付属品も合わせて譲渡してください。
- 本製品および付属品を廃棄する際は、各自治体の廃棄処分方法に従ってください。
- 使用済みの電池は、各自治体で決められたルールに従って廃棄してください。

For details of products, please contact your nearest Yamaha representative or the authorized distributor listed below.

Pour plus de détails sur les produits, veuillez-vous adresser à Yamaha ou au distributeur le plus proche de vous figurant dans la liste suivante.

Die Einzelheiten zu Produkten sind bei Ihrer unten aufgeführten Niederlassung und bei Yamaha Vertragshändlern in den jeweiligen Bestimmungsländern erhältlich.

Para detalles sobre productos, contacte su tienda Yamaha más cercana o el distribuidor autorizado que se lista debajo.

NORTH AMERICA

Yamaha Unified Communications, Inc. (U.S.A)
144 North Rd, Suite 3250, Sudbury, MA 01776
United States of America
Tel: +1-800-326-1088

OTHER COUNTRIES

<https://www.yamaha.com/products/en/communication/>

EUROPE

Yamaha Music Europe GmbH
Siemensstrasse 22-34, 25462 Rellingen, Germany
Tel: +49-4101-303-0

RUSSIA

Yamaha Music (Russia) LLC.
Room 37, entrance 7, bld. 7, Kievskaya street,
Moscow, 121059, Russia
Tel: +7-495-626-5005

Head Office/Manufacturer: Yamaha Corporation
10-1, Nakazawa-cho, Naka-ku, Hamamatsu, 430-8650, Japan

Importer (European Union): Yamaha Music Europe GmbH
Siemensstrasse 22-34, 25462 Rellingen, Germany

Importer (United Kingdom): Yamaha Music Europe GmbH (UK)
Sherbourne Drive, Tilbrook, Milton Keynes, MK7 8BL, United Kingdom

台灣山葉音樂股份有限公司

YAMAHA MUSIC & ELECTRONICS TAIWAN CO.,LTD.
<https://tw.yamaha.com>

總公司： (02) 7741-8888 新北市板橋區遠東路 1 號 2 樓
客服專線： 0809-091388
原產地： 越南

Yamaha Global Site
U.S.A. and Canada
<https://uc.yamaha.com/>
Other Countries
<https://www.yamaha.com/>

Yamaha Downloads
U.S.A. and Canada
<https://uc.yamaha.com/support/>
Other Countries
<https://download.yamaha.com/>

ヤマハ株式会社

〒 430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1

© 2022 Yamaha Corporation
2022年8月 発行
IPOD-A0